

～「病院だより」100号記念②～

**地域とともに
進化し続ける病院づくり**

地域の皆さまにお届けしてきた「病院だより」が発刊100号を迎えました。常に新しいステージをめざし、地域とともに歩む医療をめざし続けてきた軌跡を「病院だより」の記事から振り返ります。今回はその後半です。

◆2017年8月15日第80号

日本医療機能評価機構認定「リハビリテーション病院」に。

◆2017年8月第80号、9月第81号

回復期リハビリテーションに特化し、地域包括ケアシステムを根底から支える

◆2017年10月15日第82号

腰痛サポートダイヤル、腰痛入院送迎車輛「腰痛サポートカー」運用開始。

◆2017年11月15日第83号

2018年3月、全病棟「回復期リハビリテーション病棟」へ。

◆2018年2月15日第86号

全病棟回復期リハビリテーション病棟へ、3A病棟改修工事に取り組んでいます。

◆2018年3月15日第87号

リフレッシュ工事完了。新たなステージへ、全病棟180床回復期リハビリテーション病棟に。2025年へ機能転換完了。

◆2018年6月15日第89号

“新”腰痛サポートカー始動！！

◆2018年7月15日第90号

地域医療への思い、腰痛サポートダイヤルへの思い。



第10回「看護の日」イベントを開催しました

「看護の日」は『看護の心』『ケアの心』『助け合いの心』を育むために1990年に制定されました。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日が看護の日とされています。



当院でも令和元年5月17日に地域の皆さまにご参加頂き、看護の日のイベントを開催しました。年号が変更されて初めての看護の日のイベントは今回で10回目を迎え、中には昨年に引き続き参加して下さい方もおられ、スタッフ一同大変喜んでいきます。

今回は高橋院長より『高血圧と塩』についての講演がありました。時には会場全体が大きな笑いに包まれながら皆さま真剣な眼差しで聴いておられました。

また『脳トレーニング』では様々なゲームで楽しみながら行うトレーニングを体験して頂きました。

その後は毎年恒例の健康チェックで、先でも話題になりました血圧を始め身長や体重、体組成計での測定、また健康相談、栄養相談を実施致しました。

皆さまが測定を終了された後は短いながら懇親会を行い、当院の管理栄養士が作ったドライフルーツのパウンドケーキを召し上がり、和やかな雰囲気の中イベントを終える事ができました。

これからもより一層地域の皆さまにとって親しみやすい病院になるよう精進して参ります。皆さまと貴重なお時間を過ごせたことに感謝いたします。

(看護部一同)



記事の内容はホームページに掲載をしています。
是非お読みください。